

第2世代
D-STAR

D-STARをはじめよう!

名古屋デジタル通信懇談会(NDC)

(C)2018 Nagoya Digital Communication Conference. All rights reserved.

名古屋デジタル通信懇談会(NDC)は、D-STARデジタルレピータの運用をはじめ、東海地区のD-STARの普及と整備に協力しています。

D-STARへのお誘い クリアな音声・画像通信と超強力無線LANが実現できる!

D-STAR(Digital Smart Technologies for Amateur Radio)は、一般社団法人日本アマチュア無線連盟(JARL)が開発した音声とデータを組み合わせる離れたレピータ間を伝送するデジタルシステムです。一般の通信に頼ることのできない場面、たとえば山頂や災害時に音声だけでなく画像等も送ることができる、アマチュア無線だからこそできる新しいデジタル通信方式です。

とうとう第2世代のD-STARがスタート! 自力で中継交信ができちゃう!

D-STARはこれまでD-STARレピータを介した遠方との交信を実現してきましたが、ID-51プラスモデル2やID-31プラスを使用することでレピータを使わず自力でアクセスポイントを開設して、他のレピータへの音声通信が可能になりました。簡易文字データ通信により、画像伝送やAPRS網への位置情報転送(D-PRS)も可能です。すでに開設されている国内で300局近く、全世界で2000局以上ものD-STAR対応デジタルレピータを利用して、引き続き電波が直接届かない局との通信も可能です。

また、マルチメディアデジタルデータ通信ができるDDモードが搭載されている機種(ID-1や発表されたIC-9700)を利用することで、インターネットに接続してホームページや電子メールも利用できます。アマチュア無線ならではの超強力無線LANを構築して、自宅周辺はもちろん、微弱無線LANを越える非常災害時のラストワンマイルのデジタル通信にも利用できます。D-STARは音声通信のみならず、いろいろなネットワーク遊びができる道具なのです。

とりあえずはじめてみよう! まずは1台のD-STAR対応無線機からスタート!

これまで、次のD-STAR対応無線機が販売されています。もちろん従来のFMモードも使えます。

- ICOM ID-1は1200MHz帯の無線機で、D-STARのDV,DDモードすべてを楽しむことができます。
- ICOM ID-800/880は144/430MHz帯のモバイル機で、DVモードのみ対応しています。
- ICOM IC-U1/V1は144または430MHz帯ハンディ機で、DVモードはオプション対応です。
- ICOM ID-91は144/430MHz帯のハンディ機で、DVモードを本格的に楽しめます。
- ICOM IC-2820G/ID-92/80/ID-5100/4100は144/430MHzGPS対応DVモードモバイル/ハンディ機です。
- JVC KENWOOD TMW-706はDVモードのみ対応した144/430MHz帯のモバイル機です。
- ICOM IC-9100/IC-7100はHF帯～UHF帯でDVモードを体験できるフルモード固定機です。
- ICOM ID-31/ID-51はいま大人気のD-STAR対応ハンディ機! GPSやSDカード搭載でとっても便利です。
- ICOM ID-51Plus2, ID-31Plus, ID-5100/4100はターミナル/アクセスポイントモードの利用ができます。
- JVC KENWOOD TH-D74はAPRSとD-STARの両方を楽しめる新しいハンディ機です。
- ICOM IC-9700はハムフェア2017で発表されたDV,DDモードも運用できるオールモード機です。

どれもFMモードが運用でき、アナログ、デジタルの両方の世界を探検してみましょう!

わからなくなったときはどうしたらいいの? ぜんぜん大丈夫!

D-STARに関する情報はまず初心者向け情報を集めた次のWebサイトをごらんください。

<http://isotope.sist.chukyo-u.ac.jp/dstar2/> (2エリアD-STAR協議会のWebサイト)

<http://www.d-star.jp/> (日本D-STARユーザー会のWebサイト)

そして、わからないときでも気軽に聞くことができる「初心者向けメーリングリスト」に登録しましょう。2エリアD-STAR協議会のWebサイトから登録できます。

D-STARロールコールに参加しよう! 初心者の動作チェックに最適!

準備ができればロールコールに参加して、D-STARによる交信を体験してみましょう。毎週土曜日の19:00から4～5時間、オペレータが全国のDVレピータを順に回って声を出しています。D-STARレピータ周波数で順番が回ってくるのをじっとワッチしてみましょう。ロールコールの進行状況は次のWebサイトでリアルタイムにわかります。 <http://isotope.sist.chukyo-u.ac.jp/dstar2/rollcallnow.html>